

ラブ・ボックス支援開始！

今年は、ニューヨークの子どもたちとその家族に800個のラブ・ボックスを届けることを目指しています！



日本人の私たちにはあまりなじみがないのですが、アメリカでは、11月の第4木曜日に感謝祭（サンクスギビングデー）という国民の祝日があります。国中がお祭りムードになり、仕事も数日間休みになります。そして、家族や親戚が集まって、七面鳥をはじめ、ごちそうを食べて楽しい時を持ちます。

しかし、メトロが活動する地域では、感謝祭を祝う余裕のない家庭がほとんどで、悲しい祝日を過ごすこととなります。

そこで、メトロでは毎年この時期に七面鳥とごちそうの詰まった、ラブ・ボックスを配って感謝祭を祝うことができるように支援を続けています。

あなたも、子どもと家族がみんなで感謝祭を祝うためのごちそうの詰まったラブ・ボックスを1箱7,500円で贈ることができます。

どなたでもご参加いただけますので、アメリカの子どもをご支援いただけない方でもお申込みいただけます。

今年は、800世帯分のラブボックスを渡すことを目標にしています。できる範囲で結構ですので、お腹を空かせた子どもたちや家族に、できるだけ多くのラブボックスを届けるために、どうかご支援をご検討ください。

プレゼントの内容などの詳細は、同封の申込用紙をご確認ください。
ネットやメール、お電話、FAXでお申し込みを受け付けています。

締切は
10月10日
(木)

ラブ・ボックスに入っているのはー？
七面鳥、缶詰の野菜や果物、米またはパスタ、クランベリーソース、マカロニチーズ、豆、ジュースなど。
この祝日のための食品が詰まっています。

QRコードでのお申込はこちらから⇒



サイトからは、<https://metroworldchild.jp/lovebox/>



常時スポンサー募集中！

お申込はこちらから⇒
<https://metroworldchild.jp/apply-for-sponsor/>



今月の引き落とし日！

9月27日(金)です。口座をご確認ください！

今月号の目次

- P2…ビル師からのメッセージ
- P2～3…セミナーのご報告とお証し
- P3…セミナーCD・DVD その他ご案内
- P4…日本事務所から大切なお知らせ

ビル師からのメッセージ



感謝を忘れません

誰からも相手にされないこと。祝日を祝うための材料がなく、一緒に祝う人がいないこと。食べ物がない状況がどんなものか、私は知っています。メロを通じて友となったあなたは、私が子どもの頃に捨て

られたことをご存じでしょう。そう、私は3日間、空腹のまま一人で街角に座っていました。

ですから、恒例の「ラブ・ボックス」キャンペーンが私個人にとってどれほど大きな意味を持つかご理解いただけたと思います。

メロでは、空腹の子どもが日曜学校に来れば(必ず来ます)その子に目を留め、何か食べさせるためにあらゆる努力をします。

しかし感謝祭は特別です。ニューヨーク市内の子どもたちとその家族、何千人もの人々が「ラブ・ボックス」と地域の食事会という祝福を味わえるよう、さらなる努力をするのがこの時期です。子どもが自分の家族を感謝祭のディナーに招待する機会を得るのはとても大事なことです。これは私たちの年間最大の支援活動の一つであり、その成功は神の恵みとあなたのようなパートナーのご厚意によるものです。

私には感謝すべきことがたくさんありますが、特に、長年にわたってあなたという友人が私や子どもたちを支え続けてくれたことに感謝しています。私はこの感謝を忘れません。あなたとご家族が感謝を捧げるこの季節、いつも神の祝福がありますように!

ビル・ウィルソンセミナーのご報告とお証し!

7月25日から30日にかけて開催された、ビル・ウィルソンセミナーのご報告と、献身のお祈りを受けられ方のお一人にお証しを書いていただくようお願いしましたので、ご紹介します。

この5年間、セミナーを開催できずにいましたので、様子を忘れかけていましたが、今回も現場での生きた活動報告と、それ以上に、聖書からのメッセージを熱く語っていただき、最後には、実に多くの方が命がけの献身を決意して進み出て、お祈りを受けられました。

今回は、その中のお一人に決意に、導かれた経緯などを書いていただきましたので、ここでご紹介いたします。

ビル・ウィルソン師の熱き人生から献身の祈りへ

本郷台キリスト教会 渡部直子様

「平凡なひとりの人が本当に変化を生み出すことができると思いますか?」という一信徒からの質問に真摯に答えようとされたところからウィルソン師のメッセージは始まりました。民数記16章を紐解きながら、「アロンが緊急事態を前に、祭壇の火を取りに走り、生ける者と死ねる者との間に

神の火を携えて立った」ように、「必要があるところに駆けつけていく、そこに召しがある。あなたができないと思っていること、しかし神様の約束に立つ時にとんでもないことができる」と知っていますか?主がチャンスの扉を開かれた時あなたは覚悟をもってそこに入っていき責任があるんです。」と師は語ります。何度も死の淵に立ち、文字通り命懸けで福音を伝えるウィルソン師の人生、75歳にしてなお戦い続けるその熱い思いに、胸を射抜かれました。自分はこれまで、主の召しの確信が必要だとか、霊的に整えられる必要があるのでは、とか、いろんな理屈をこねて、目の前の必要や主の命令への応答に躊躇してきたのではなかったかと気付かされ、悔い改めました。主の良くしてくださったことを覚えて、今度は私が主の栄光のためにできることをさせていただくべきではないかと。



どの会場でも、最後には多くの方が、全てを主にささげる献身の決意をしてお祈りを受けられました。



「あなたは、一人の無名な人間にも何かを生み出すことができると思いますか？」心の扉をノックし続けるウィルソン師の問いに、明け渡しきれていなかった心の部屋の扉を明け、気づけば、多くの仲間とともに講壇の前に進み出で、万代牧師に導かれて、時間、賜物、経済、人脈、自分自身の持てる全てを捧げ切る献身の祈りを捧げていました。

「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。ヨハネの福音書 8:12」

信仰には不治の病や障害や死を凌駕する希望や平安を

与える力があると信じます。ロービジョンケア(視覚障がい者のサポート)に携わる眼科医として、病や障害とともに生きる小さくされた人々への重荷を主からの召しと受け止め、神様に特別に愛され赦されてきたこのあり得ない恵みへの感謝を忘れずに、歩んでいきたいと心から願います。我々が目的と愛を持って創造されたならば、与えられた使命と導きに従って生きて、やがて天の故郷に帰るその時まで走り続ける力を、神よ、どうか私にお与えください。

ウィルソン師の熱き思いは天の窓を開き、全世界の子どもたちに福音を伝える働きはアフリカの大地にも拡がり、世界中で毎週60万人の子どもたちが福音に触れて人生を変えられています。

今日もまたブルックリンでバスを走らせるウィルソン師の姿が目には浮かびます。誰を迎えに行っているかわかりますか？ 家族に捨てられお腹を空かせたあの頃の自分自身をお迎えに行っているのだそうです。

一人の人に何ができるか？ その答えは我々ひとりひとりに委ねられている、そのことを心に刻みつつ、感謝と祈りを込めて、私の証しとさせていただきます。



セミナーの音声 CD および動画 DVD を販売受付中！

ビル・ウィルソンセミナー2024 ベストセレクション

今回の日本セミナーの中から、厳選した2回のセミナーをお送りします。

録画DVD：①②各1講演=2,000円

録画DVD：2回セット<特別価格>=3,500円

録音CD：①②各1講演=1,500円

録音CD：2回セット<特別価格>=2,500円

送料別途210円となります。

お申し込みは、QRコードまたは下記まで。

メール metrojapan@mission.or.jp

TEL：03-6264-7370



なお、プレーヤーをお持ちでない方も増えていきますので、ご希望が多数の場合は、ネット上での配信の可能性も考えたいと思います。ご希望の方は、メールでご意向をお知らせください。

配信開始までには少々時間がかかることが予想されます。

特別支援献金募集中！

各国で、メトロの教会学校の開催の扉が次々と開かれています。20万人以上の子どもたちが、魂の救いを必要とし、主の福音が伝えられるのを待っています。

しかし、地域が広すぎて、機動力となる車や音響機器が圧倒的に不足しています。メトロの教会学校開催のために、どうぞ協力をお願いします。

日曜学校用ワゴン車！

- ① アフリカ諸国用 1台 410万円：1口 10万円
- ② フィリピン用 1台 300万円：1口 10万円

チーム運営コスト！

スタッフひとりあたり 1ヶ月 138,000円(給料、保険、事務所経費、ガソリン代、資材、日曜学校の運営に必要な全費用)

- ③ 1口 2万円

サウンド システム！

- ④ 1セット 45,000円
- ⑤ マイク 1本 16,500円

自由献金！

働きの必要のために使用します。金額は自由。

ネットからもお申込みいただけます(クレジット可)

メール：metrojapan@mission.or.jp TEL：03-6264-7370



日本事務所からの重要なお知らせとお願い

注意!

偽サイトにご注意を!

ビル師の偽のSNSがたくさん発生しています。騙されて献金を送金されないように、くれぐれもご注意ください。

ビル先生の Facebook は以下の一つだけです。

<https://www.facebook.com/PastorBillWilson>

ビル先生が、直接献金を依頼することはありません。メッセージやその他の方法で、個人的に連絡することや友達申請することはありません。友達リクエストを受け取った場合は、その偽アカウントを Facebook に報告し、ブロックしてください。

メトロの働きやビル先生へのご支援は、必ず日本事務所を通してお送りください。

現在開催中のキャンペーン!

年間を通して様々な企画を行いますので、毎月のレポートを必ずご確認くださいのうえ、ご支援の参考にしてください。

現在行っているキャンペーンは、以下の通りです。同封のお申込用紙をご覧ください。

9月:アメリカ「ラブ・ボックス」 10月10日締切

また、ご支援いただいています子どもの誕生日の前月には、お知らせの手紙を同封しますので、必ず開封して中をご確認ください。ご自身の状況に合わせてプレゼントをお考えいただければ幸いです。

口座引落手続きをされている方は、翌月のお引き落としに加算することもできますので、お振込みの必要もありません。



! スポンサー募集中!

メトロの働きは各国で急激に拡大し、サポートの必要な子どもの数は、飛躍的に増えています。新規スポンサーを常時募集していますので、よろしくお願いたします。

コロナや戦争で、貧困地域の状況は悪化し続けており、世界中の物価は急激に上昇しています。メトロの活動している地域では、以前から食事をまともに食べることができない子どもがたくさんいましたが、今はさらに深刻な状況です。私たちは、一人でも多くの子どもにスポンサーを見つけようと手を尽くしています。どうぞ、身近な方々にメトロをご紹介ください。

メトロ紹介&申込サイト⇒

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



日本事務所よりごあいさつ!

秋の訪れを期待する時期になりましたが、お元気でしょうか。台風10号は並みの勢力でしたが、各地に大雨をもたらし、雨による被害が報告されています。皆様の地域は大丈夫でしたでしょうか?

どこに住んでいても、自然災害からは逃れられませんが、どのような状況の中にあっても主の守りと平安をいただき、いつも前向きで幸せな生き方をしたいものです。

クリスチャンとして、普通の人々の想像を超えるスケールでの恵みや祝福を期待し、人々に良いものを与えることができる者へと日々変えられて、主の証しをしていきたいと願います。

暑さも徐々に和らぎ、活動しやすい時期となってまいります。皆様のご健康が守られて、それぞれの場所で、祝福に満ちた日々を送ることができまうようにお祈りします。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座5-14-6

橋ビルII 7階 TFC内

電話 03-6264-7370 (松山事務所 089-992-9020)

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン